

2020年度 入学試験問題

日本史 世界史 政治・経済 数学

日本史……………1～12ページ  
 世界史……………13～26ページ  
 政治・経済……………27～44ページ  
 数 学……………47～48ページ

注 意

- (1) 受験者は以下の要領で解答すること。

学 部	学 科	解答する科目
理工学部	情報システムデザイン学科	数学を解答すること (他の科目は解答できない)
上記以外の学部	上記以外の学科	日本史、世界史、政治・経済、数学から1科目を選択し解答すること (2科目以上を選択した場合は無効答案とする)

- (2) 配付する解答用紙は、各科目がセットされた冊子体となっている。数学が必修である理工学部情報システムデザイン学科は、試験開始前に日本史、世界史、政治・経済の解答用紙3枚を回収する。上記以外の学部・学科は、試験開始30分後に、選択しなかった科目の解答用紙3枚を回収する。なお、回収後には科目の変更はできない。
- (3) 解答用紙には受験番号の記入欄がそれぞれ次のようにある。  
 日本史……………3か所  
 世界史……………3か所  
 政治・経済………3か所  
 数 学……………表面に2か所、裏面に1か所、計3か所  
 各箇所とも正確、明瞭に記入すること。
- (4) 解答用紙には氏名の記入欄が1か所ある。正確、明瞭に記入すること。
- (5) 解答はすべて解答用紙の所定欄に記入すること。
- (6) 問題紙の余白は計算に使用してもよい。
- (7) 問題紙を解体して使用してはならない。
- (8) 試験開始後、問題紙に落丁・損傷がないか確認すること。
- (9) 試験終了後、問題紙は各自持ち帰ること。

# 日 本 史

〔 I 〕 先史・古代の社会や経済に関する次の(1)(2)の文章を読んで、下記の【設問ア】～【設問テ】に答えよ。(45点)

(1) 人類は、約700万年前のアフリカに確認される(ア)から進化してきたといわれる。現生人類の直接的な祖先とされる新人も、同じくアフリカに約20万年前に出現し、世界中に拡散したと考える説もある。人類の属する長い(ウ)以降は、地球規模で(エ)が繰り返され、人類は様々な環境に適応していった。現在の日本列島やその周辺地域では、この旧石器時代には(カ)が生活していたことが知られており、彼らは絶滅した(キ)やマンモスなどを狩猟の対象としていたと想定されている。その後の中石器時代や(ケ)時代には、土器や磨製石斧の使用、家畜の飼育、原始的な農耕の開始などが確認できる。特に、日本列島のうち現在の本州島などでは、本格的な水田耕作が始まる以前にも、原始的な農耕がおこなわれた地域もあったと考えられている。

【設問ア】空欄(ア)に入る化石人類の総称を、解答欄I-Aに記せ。

【設問イ】下線部イについて、この説の一般的な名称は「○○」説という。「○」に該当する番号を、解答欄I-Bに記入せよ。

- |             |         |
|-------------|---------|
| 1. ホモ=サピエンス | 2. 原日本人 |
| 3. アフリカ単一起源 | 4. 南方起源 |

【設問ウ】空欄(ウ)に入る地質年代の名称の番号を、解答欄I-Bに記入せよ。

- |        |        |         |         |
|--------|--------|---------|---------|
| 1. 始生代 | 2. 原生代 | 3. 古第三紀 | 4. 新第三紀 |
|--------|--------|---------|---------|

【設問エ】空欄(エ)に入る用語の番号を、解答欄I-Bに記入せよ。

- |            |            |
|------------|------------|
| 1. 中新世と鮮新世 | 2. 洪積世と更新世 |
| 3. 氷期と間氷期  | 4. 古生代と新生代 |

【設問オ】下線部オについて、その環境と社会・文化の関連について、明らかに誤りのある記述の番号を、解答欄I-Bに記入せよ。

1. 環境変動の影響をうけて陸橋や氷橋により各大陸が地続きとなり、その時期に動植物や人類は地球上の様々な地域に拡散していった。
2. 地球の寒冷期には海水準が上昇し、大陸と切り離された島嶼環境の中で独自の旧石器文化や社会を育む人類集団が存在した。
3. 現在の日本列島には、ヴェルム氷期開始期前後からそれ以降の人類遺跡が多く確認されている。
4. 日本列島の関東一円で確認され、多くの人類遺跡が確認できる関東ローム層は、更新世の中期から後期に形成された。

【設問カ】空欄（カ）に入る人類の分類概念の名称を、解答欄Ⅰ－Aに漢字カナ混じり7字で記せ。

【設問キ】空欄（キ）には、この時期日本列島各地に棲息したとされる、南方系の大型のシカの名称が入る。この名称を、解答欄Ⅰ－Aに記せ。

【設問ク】下線部クについて、長野県の「○○」湖ではナウマン象などの生物化石と人類の狩猟の痕跡と関連する遺物とが同一の層序から発見されている。「○○」に該当する番号を、解答欄Ⅰ－Bに記入せよ。

1. 野尻
2. 真脇
3. 柳江
4. 港川

【設問ケ】空欄（ケ）に入る、石器の分類名称に準じた時代の名称を、解答欄Ⅰ－Aに漢字で記せ。

【設問コ】下線部コについて、そうした痕跡の存在はかつてから指摘され、近年では三内丸山遺跡などでも指摘された。植物を管理し、原始的農耕をしていた痕跡を示す、その植物の番号を、解答欄Ⅰ－Bに記入せよ。

1. テンサイ
2. クリ
3. エンドウ
4. トマト

(2) 日本列島では、水稲農耕は弥生時代前期に始まる。水田開発や農耕を中心とした社会が確立されていく中で、自然環境と人類との関係が土地の開発を伴うものとなった。特に、農耕に関わる儀礼や儀式がはじまるのもこの時期以降である。一方で、水稲耕作に適していない環境下では、従来の生業が継続した文化もあった。農耕社会の本格化や各種の崇拜儀礼、あるいは（セ）や（ソ）のような戦いや争いの存在を示唆するような集落の出現、（タ）を伴う埋葬の様相などから、弥生時代には階級社会が成立す

していたと考えられる。その後の古墳時代、ヤマト政権の階級社会はより複雑となった。

【設問サ】 下線部サを中心とした時期の遺跡で、水田稲作が行われた痕跡を示す遺跡の組み合わせの番号を、解答欄 I - B に記入せよ。

1. 菜畑遺跡や板付遺跡
2. 登呂遺跡や会下山遺跡
3. 荒神谷遺跡や加茂岩倉遺跡
4. 土井ヶ浜遺跡や妻木晩田遺跡

【設問シ】 下線部シについての下記の記述で、明らかに誤りのある部分の番号を、解答欄 I - B に記入せよ。

この時代の農耕儀礼は、後に、天皇や朝廷を中心とした近々祭や新嘗祭、月次祭や天神祭などの儀礼や祭祀に姿を変えたとされる。<sup>1</sup>律令期には、それらを神祇官が掌ったと考えられている。

【設問ス】 下線部ス<sup>4</sup>の説明で正しい記述の番号を、解答欄 I - B に記入せよ。

1. 海産資源の豊富な本州島の沿岸部、九州島・四国島の海岸を中心に、縄文時代と同様の食料採取を中心とした続縄文文化が広がった。
2. 水稻耕作は東北地方北部まで達するが、北海道ではサケ・マスなど食料採取に依存する擦文文化が縄文時代に続いた。
3. 南西諸島から沖縄諸島にかけては、貝塚文化が広がり、主に貝類や魚類などの採取を中心とした生活が長く営まれた。
4. もともと、水稻耕作は乾田に直蒔きする方式であったが、本州島を中心に、灌漑設備が整えられ、より生産性の高い湿田を伴う農耕文化に変更された。

【設問セ】 空欄（セ）には、弥生時代中～後期を中心に、特に大阪湾沿岸や瀬戸内海沿岸地域の平野部を見下ろせる山頂近くか台地の上に確認できる集落の総称が入る。この名称を解答欄 I - A に漢字で記せ。

【設問ソ】 空欄（ソ）には、弥生時代を通じて九州から関東に確認できる、外部からの侵入に対する防護機能をもつとされる遺構が発見される集落の総称が入る。この名称を解答欄 I - A に漢字で記せ。

【設問タ】 空欄（タ）に入る、埋葬に関する施設の番号を、解答欄 I - B に記入せよ。

1. 列石      2. 横穴      3. 墳丘      4. 土塁

【設問チ】下線部チの時期の様相について、これに関する下記の記述で、明らかに誤りのある部分の番号を、解答欄 I - B に記入せよ。

集落相互の耕地や用水、青銅器や鉄器の交易・供給ルートなどをめぐる地域や集落間の争いは、結果としていくつかの小国を生じさせ、統率者としての首長と、そうした過程で隷属する人々との格差を生じさせていった。岡山県の須玖岡本遺跡はそうした首長の墓であり、特殊器台や大量の玉類の副葬なども確認されている。

【設問ツ】下線部ツについて、その様相は葬られる墳墓の規模や形状で序列が想定できるとされる。墳形や規模の序列に関する説明で、最も適切な記述の番号を解答欄 I - B に記入せよ。

1. 古墳時代の埋葬の様式で最上位に位置づけられるのは四隅突出墳丘墓で、その後天皇陵として八角墳へと変化した。
2. 日本国内で最大の墳丘規模は前方後円墳であり、他に規模が小さくなるにつれ前方後方墳や円墳・方墳などが採用されている。
3. 天皇陵や階級の最上位の被葬者の埋葬主体には、主に箱式石棺が用いられる。その代表例として高松塚古墳やキトラ古墳がある。
4. 墳丘の規模で比較すると、前方後方墳は前方後円墳よりも大型のものが多く、その被葬者はより階級が上位であったと想定される。

【設問テ】下線部テについて、これに関する下記の記述で、明らかに誤りのある部分の番号と、正しい用語を解答欄 I - A に漢字で記せ。

ヤマト政権や豪族に属して農業・漁業や各種手工業に従事するものの総称を部民といい、このうち大王家に属する民を名代・子代、豪族に属する民を田荘と呼んだ。大王家や豪族はそうした民の他にヤツコ（奴・奴婢）という更に身分の低い隷属者を所有したといわれている。

〔Ⅱ〕 次の文章を読み、下記の【設問 a】～【設問 i】および【設問ア】～【設問ケ】に答えよ。(45点)

(1) 1336年、足利尊氏は武家政治再興の基本方針を發表し、1338年には北朝の天皇から征夷大將軍に任じられて、弟の直義と政務を分担した。しかし鎌倉幕府以来の法秩序を重んじる直義を支持する勢力と、尊氏の執事を中心とする武力による所領拡大を願う勢力との対立がやがて激しくなり、ここに相続問題もからんで、ついに1350年に両派は武力対決に突入した。抗争は直義が敗死したあとも続き、尊氏派(幕府)、旧直義派、南朝勢力の三者が、10年余りもそれぞれ離合集散を繰り返した。

(2) 足利義満が將軍に就任したのは1368年で、この時はまだ幼少で管領細川頼之の後見を受けていた。この細川頼之は九州探題に( e )を任命して、南朝勢力を平定し、九州支配を確立させるなどの成果をあげた。一方義満は、親衛軍を整備・充実させ、幕府の直轄地をこの親衛軍に預けおいた。こうして義満は軍事的・経済的に基盤を固めたのち、動乱の中で強大となった守護の統制をはかり、土岐氏・山名氏・大内氏などの有力守護の勢力削減につとめた。

この頃には南朝勢力も衰え、1392年、両統が交代で皇位につくという義満の提案に応じた南朝の天皇が帰京し、南北朝の合一の交渉がまとまった。

幕府の機構も、この時代にはほぼ整った。管領は將軍を補佐する中心的な職で足利氏一門の3氏が交代で任命され、京都の支配をおこなう侍所の長官には、15世紀半ばからは四職のうちの1人が任命されるようになった。

(3) 足利義教は、奉行人や評定衆などの側近集団を重んじ、有力守護たちを牽制して専制的な政治をおこなおうとした。しかし義教は、守護への圧迫をますます強めたため、それを恐れた有力守護によって1441年に殺害され、これ以降、將軍の権威は大きくゆらいでいった。一方関東では、従来から独立傾向の強かった鎌倉府で、鎌倉公方が関東管領を謀殺したことが機となり、大乱がおこった。

(4) 応仁・文明の乱で、室町幕府内部は分裂し、乱が終息したあと將軍・幕府の権威は低下したが、まったく無力化したわけではなかった。しかし1493年、

管領の（ク）が將軍足利義材（のちの義種）を廃して新たに將軍を擁立すると、將軍と幕府の權威低下は決定的となった。この政変で畠山氏は弱体化して、京都では細川氏のみが力を持ち、幕府の実権を握ったが、その後の權力争いの中で、実権は細川氏からその家臣の三好長慶に移り、さらに長慶の家臣へと移った。

【設問 a】 下線部 a について、この基本方針は、幕府の所在地をどこにするかという第 1 項と、当面の基本政策 17 カ条をもつ第 2 項からなり、尊氏の諮問にこたえる形式をとっている。この基本方針の名称を、解答欄Ⅱ－A に漢字 4 字で記せ。

【設問 b】 下線部 b の天皇名を解答欄Ⅱ－A に漢字 2 字で記せ。

【設問 c】 下線部 c の人物名を解答欄Ⅱ－A に漢字 3 字で記せ。

【設問 d】 下線部 d について、この争乱がおこった年の年号を解答欄Ⅱ－A に漢字 2 字で記せ。

【設問ア】 下線部アに関して、尊氏の庶子で、尊氏と対立した人物を次のうちから 1 人選び、その番号を解答欄Ⅱ－B に記入せよ。

1. 足利直冬
2. 足利義詮
3. 足利満兼
4. 足利政知

【設問 e】 空欄（ e ）に入る人物は、室町幕府の侍所頭人・引付頭人などを経て九州探題に任命され、1371年に九州に下向した。この人物名を解答欄Ⅱ－A に漢字 4 字で記せ。

【設問イ】 下線部イに関して、この南朝勢力を代表した後醍醐天皇の皇子で、征西（大）將軍として、九州に渡った人物を次のうちから 1 人選び、その番号を解答欄Ⅱ－B に記入せよ。

1. 義良親王
2. 護良親王
3. 懐良親王
4. 尊雲法親王

【設問 f】 下線部 f について、幕府は、將軍権力を支える軍事力の育成につとめ、古くからの足利氏の家臣、守護の一族、有力な地方武士などを集めて、戦時には將軍の親衛軍として出陣した直轄軍を編成した。この軍の名称を解答欄Ⅱ－A に漢字 3 字で記せ。

【設問ウ】 下線部ウについて、義満は、3 カ国の守護土岐氏の内紛を誘って討伐した（土岐康行の乱）が、乱の以前に土岐氏が守護としておさめていた 3 カ

国以外の国を次のうちから1つ選び、その番号を解答欄Ⅱ－Bに記入せよ。

1. 伊勢
2. 三河
3. 美濃
4. 尾張

【設問エ】下線部エについて、この天皇を次のうちから1人選び、その番号を解答欄Ⅱ－Bに記入せよ。

1. 後嵯峨天皇
2. 後亀山天皇
3. 後小松天皇
4. 後深草天皇

【設問オ】下線部オに関連して、四職のうちで、南北朝期には足利尊氏に味方して播磨守護となり、さらに備前や美作の守護職を得、室町幕府に重きをなした一族を次のうちから1つ選び、その番号を解答欄Ⅱ－Bに記入せよ。

1. 山名
2. 一色
3. 赤松
4. 京極

【設問カ】下線部カに関連して、義教は、石清水八幡宮神前の<sup>くじ</sup>籤により選出され、選俗して将軍となった。この時に醍醐寺座主満濟らと籤をひいて義教を擁立した管領を次のうちから1人選び、その番号を解答欄Ⅱ－Bに記入せよ。

1. 細川勝元
2. 斯波義敏
3. 畠山満家
4. 山名氏清

【設問キ】下線部キについて、この人物を次のうちから1人選び、その番号を解答欄Ⅱ－Bに記入せよ。

1. 上杉重房
2. 上杉憲政
3. 上杉憲忠
4. 上杉憲実

【設問g】下線部gについて、この乱の発端となった1454年の年号を解答欄Ⅱ－Aに漢字2字で記せ。

【設問ク】空欄（ク）に入る人物が義材（のちの義植）を廃立した政治クーデターを明応の政変と呼んでいる。この人物を、次のうちから1人選び、その番号を解答欄Ⅱ－Bに記入せよ。

1. 細川政元
2. 斯波義健
3. 畠山持富
4. 山名持豊

【設問ケ】下線部ケについて、新たに擁立された第11代将軍を、次のうちから1人選び、その番号を解答欄Ⅱ－Bに記入せよ。

1. 足利義澄
2. 足利義量
3. 足利義勝
4. 足利義尚

【設問h】下線部hに関連して、この政変で討たれた人物は、応仁・文明の乱では畠山義就と家督をめぐる対立関係にあった。この人物名を解答欄Ⅱ－Aに漢字4字で記せ。

【設問i】下線部iについて、この人物は、長慶没後は三好三人衆と協力し、



1565年に將軍足利義輝を暗殺した。この人物名を、解答欄Ⅱ－Aに漢字4字で記せ。

〔Ⅲ〕 次の文章は、明治維新から中華民国成立までの日中関係を中心とした東アジアに関するものである。この文章の下線部 a～x に関する設問に答えよ。なお、解答は、指示のあるものを除いて、解答欄Ⅲ－Aに記せ。(60点)

(1) 明治維新以降、日本政府は、条約に基づく関係を清や朝鮮とのあいだに築こうとした。それまでの日本と清の関係は、冊封関係ではなく、貿易を行う<sup>a</sup> 関係であった。1858年の安政の五カ国条約により日本と欧米の関係は、条約による関係として規定されたが、清との関係はとくに取り決めがない状態であった。日本は1870年に清とのあいだに条約を締結することを目指して交渉<sup>c</sup> を開始した。日清間の条約は、1871年に締結され、1873年に批准された。この条約には「両国ノ開港場ニハ、彼此何レモ理事官ヲ差置キ、自国商民ノ取締ヲナスベシ、凡家財産業公事訴訟ニ干係セシ事件ハ都テ其裁判ニ帰シ、何レモ自国ノ律例ヲ按ジテ糺弁スベシ」<sup>f</sup>とある。

日清間で条約が締結された1871年には、台湾で琉球漂流民殺害事件が発生した。この事件を契機に日本は、台湾へ出兵した。この問題は、日清間における琉球の帰属と関連して<sup>g</sup>いたが、清は日本の行動を正当と認め、日本に事実上の賠償金を支払った。一方、日本は、台湾出兵を通じて清が琉球の日本への帰属を認めたと宣伝した。琉球は、沖縄県として日本領土の一部に組み<sup>h</sup> 込まれたが、人頭税が残され、地租改正や衆議院議員選挙法などの諸制度の<sup>i</sup> 導入も遅れた。

北方では、1875年にロシアとの条約が締結され、日露の国境は再編されたが、大国ロシアとの紛争の可能性は低下した。朝鮮に対しては、岩倉使節団の外遊中に国交をめぐる対立が政府内で起こり、江華島事件を契機に日朝修好条規が締結された。条規のなかでは、朝鮮が「自主ノ邦」と規定された。<sup>1</sup>

【設問】

a. 江戸時代に日本と清の貿易が行われたが、清国人の居住地を限定する目的

で設けられた施設の名称を下記より選び、その番号を解答欄Ⅲ－Bに記入せよ。

1. 倭館      2. 唐人屋敷      3. 出島      4. 租界

b. 安政の五カ国条約で幕府は、5つの修好通商条約を締結した。その際の締結国でない国を下記より選び、その番号を解答欄Ⅲ－Bに記入せよ。

1. オランダ      2. フランス      3. イギリス      4. ドイツ

c. 下記の文章は、日本と清の交渉に関するものである。文章中の（ア）、（イ）に当てはまる人物名を下記より選び、その番号を解答欄Ⅲ－Bに記入せよ。

交渉の日本側全権は、（ア）が務め、清側の全権は（イ）が務めた。交渉は、清側が主導する形ですすめられたといわれている。

1. 寺島宗則      2. 袁世凱      3. 伊達宗城      4. 李鴻章  
5. 伊藤博文      6. 段祺瑞      7. 陸奥宗光      8. 康有為

d. 日本と清のあいだで1871年に締結された条約の名称を漢字で記せ。

e. この1871年に起きた出来事を下記より選び、その番号を解答欄Ⅲ－Bに記入せよ。

1. 岩倉使節団がアメリカ・ヨーロッパへ派遣された。  
2. 国立銀行条例が公布された。  
3. 寺島宗則がアメリカと関税自主権の交渉を行った。  
4. 蝦夷地を北海道と改称し、開拓使を置いた。

f. 条文中の理事官は、外交官の一種を指す。この条文では、双方にどのような権利が認められたと考えられるか。漢字5字で記せ。

g. この時の台湾出兵を指揮した人物名を下記より選び、その番号を解答欄Ⅲ－Bに記入せよ。

1. 西郷従道      2. 樺山資紀      3. 黒田清隆      4. 山県有朋

h. 最終的にいわゆる「琉球処分」が断行された。以下の文章は、これに関わる一連の過程を述べたものである。起きた時期が早い順に並べ直し、解答欄Ⅲ－Bに記入せよ。

1. 沖縄県が設置された。

2. 明治新政府は、国家的課題であった中央集権化のために御親兵の武力を背景に廃藩置県を断行した。
3. 琉球藩が設置され、尚泰が藩王となった。
- i. 明治新政府の沖縄に対する方針として、適当なものはどれか。下記より選び、その番号を解答欄Ⅲ-Bに記入せよ。
1. 文治政治    2. 武断政治    3. 文化政治    4. 旧慣温存策
- j. この条約の名称を漢字で記せ。
- k. 朝鮮との国交をめぐる対立の際、一部の政治家が下野した。その政変は、 政変と呼ばれた。 に入る言葉を漢字3字で記せ。
- l. 日本は、この規定により清が朝鮮に対して保有していた権利を否定しようとした。その権利として適当なものを下記より選び、その番号を解答欄Ⅲ-Bに記入せよ。

1. 治外法権    2. 宗主権    3. 関税自主権    4. 統帥権

- (2) 朝鮮の支配権をめぐり日清両国は対立していた。甲午農民戦争による騒乱状態を理由に日清両政府は、朝鮮に軍を派遣した。<sup>m</sup>日清両政府は、朝鮮の内政改革問題をめぐり対立を深め、交戦状態に入った。戦況は、日本軍の優勢に進み、鎮遠、定遠を擁する清の北洋艦隊を撃破し、1895年に講和が成立した。<sup>o</sup>講和により台湾は日本の植民地となり、統治のために行政機関が設置された。<sup>p</sup>また、台湾民主国が独立を企図し、台湾では講和成立後も征服のための戦闘が継続された。<sup>q</sup>

日清戦争後の中国では、列強による分割が進んだ。例えば、1898年にロシアは、三国干渉により日本が清に還付した地域を租借した。<sup>r</sup>列強の中国分割が進むなか、清では変法派が改革を行おうとした。山東省では義和団が蜂起し、1900年に北京の公使館街を封鎖した。これに対して日本を中心とした8カ国連合軍は、天津を攻略し、北京に入城した。公使館街を封鎖していた義和団は駆逐され、北京議定書が参戦11カ国と清のあいだで締結された。中国東北部では、ロシアが義和団から自国の権益を守るために出兵し、義和団事件以降も東北部に駐兵を続けていた。<sup>s</sup>このことは、日露戦争の原因となった。日露戦争の結果、日本はロシアに代わり、中国東北部に新たな権益を保有す。<sup>u</sup>

るようになった。

日本の中国東北部における権益の拡大により、日米関係が悪化し、清でもその返還を求める声がおきた。それに対応するために日本はロシアと接近し始めた。一方、中国では、清が倒され、中華民国が成立した。この革命に協力した日本人もいたものの、日本政府は権益確保のため、軍事干渉を行おうとした。しかし、列強の意向と国内事情により不干渉の立場をとった。

【設問】

- m. この反政府運動を主導した朝鮮の宗教結社の名称を漢字で記せ。
- n. 下線部の日清両政府の行動を正当化する根拠となった条約の名称を漢字で記せ。
- o. この戦闘の名称を下記より選び、その番号を解答欄Ⅲ－Bに記入せよ。
- |           |          |
|-----------|----------|
| 1. 黄海の海戦  | 2. 日本海海戦 |
| 3. 豊島沖の海戦 | 4. 威海衛占領 |
- p. この講和条約が締結された結果、清国はいくつかの地域を「永遠日本国ニ割与ス」ることとされた。清が日本に「割与」した地域を下記より選び、その番号を解答欄Ⅲ－Bに記入せよ。
- |        |         |         |        |
|--------|---------|---------|--------|
| 1. 広州湾 | 2. 澎湖諸島 | 3. 九龍半島 | 4. 内蒙古 |
|--------|---------|---------|--------|
- q. この行政機関の名称を漢字で記せ。
- r. 清がロシアに貸与した地域を下記より選び、その番号を解答欄Ⅲ－Bに記入せよ。
- |        |        |          |        |
|--------|--------|----------|--------|
| 1. 広州湾 | 2. 威海衛 | 3. 旅順・大連 | 4. 膠州湾 |
|--------|--------|----------|--------|
- s. 北京議定書の内容に含まれているものを下記より選び、解答欄Ⅲ－Bに記入せよ。
1. 揚子江の航行権をあたえた。
  2. 各国軍隊の北京駐留を認めた。
  3. 長春以南の鉄道利権を日本にあたえた。
  4. 福建省を他国へ割譲しないことが認められた。
- t. 中国東北部に存在したロシア権益のなかで、シベリア鉄道とウラジオストックを結ぶ目的で敷設された鉄道の名称を漢字で記せ。

- u. 日露戦争の講和条約として締結されたポーツマス条約の内容として不適切なものを下記より選び、その番号を解答欄Ⅲ-Bに記入せよ。
1. 旅順・大連の割譲
  2. 長春以南の鉄道利権
  3. 北緯50度以南の樺太の割譲
  4. 沿海州・カムチャッカにおける漁業権
- v. 日露の接近の際に結ばれ、満州や内蒙古での勢力範囲を決定した一連の取決めの名称として適当なものを下記より選び、その番号を解答欄Ⅲ-Bに記入せよ。
1. 西・ローゼン協定
  2. 日露和親条約
  3. 山県・ロバノフ協定
  4. 日露協約
- w. 清が倒された革命を何と呼ぶか。漢字で記せ。
- x. この革命に参加し、後に『日本改造法案大綱』を執筆した人物名を漢字で記せ。